

## 海外・帰国子女教育に関するアンケート

[貴社の状況についてお答え願います。選択肢には、あてはまる番号に○をつけてください]

注) 下記\*については、正確な回答が困難な場合でも、概数または推定の数値で結構ですので是非ご記入ください

問 1-1. 貴社の海外派遣者(社員)総数：( ) 名 (① 増加傾向 ② 横ばい ③ 減少傾向)

\* 派遣地域別内訳：中国( )、その他アジア( )、オセアニア( )、  
北米( )、中南米( )、西欧( )、東欧( )、  
中近東( )、アフリカ( ) [人数またはパーセント]

問 1-2. 上記派遣者のうち家族帯同者：( ) 名

\* 家族帯同者の年代別内訳：20代( )、30代( )、40代( )、  
50代( )、60歳以上( )

問 1-3. 海外子女数(未就園者～大学生)：( ) 名

(① 増加傾向 ② 横ばい ③ 減少傾向)

\* 未就園児( )、幼稚園児( )、小学生( )、中学生( )、  
高校生( )、大学生( )

問 2. 社員のための海外・帰国子女教育相談：

1 社内に担当部門を設けている

① 相談員あり ⇒ (ア 常勤がいる イ 非常勤がいる ウ 両方いる)

② 相談員なし

2 アウトソーシングしている

3 社内に担当部門はない

理由：

問 3. 貴社では、海外における子女教育に関し、どのような事柄が問題と思われませんか。

● 日本人学校

●補習授業校

●現地校、インターナショナルスクール（国際学校）

問 4. 貴社では、帰国子女教育に関し、どのような事柄が問題と思われますか。

（例えば、帰国子女受験制度の柔軟化 [受入数の拡大、入学試験実施時期、受験資格認定の柔軟化]、国内適応教育の充実等、具体的にご記入ください）

\* 貴社の従業員の中に帰国子女の方はいらっしゃいますか。

- ① はい（\_\_\_\_\_人）      ② いいえ      ③ わからない

\* 帰国子女を積極的に採用したいと思っておりますか。

- ① はい(理由: \_\_\_\_\_ )  
② いいえ(理由: \_\_\_\_\_ )  
③ どちらでもない

<海外子女教育部会メンバーへのご質問>

今後部会で取り上げて欲しい話題、問題等がありましたら、どのようなことでも結構ですのでご記入ください。

ご協力ありがとうございました。よろしければ下記にご記入ください。

貴社名	(TEL)	(FAX)
ご担当部門	(所属)	(役職) (氏名)

## 障害のある子どもの教育に関する企業意識調査

問1 「特別支援教育」(障害のある子ども一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行う教育)ということばを聞いたことがありますか？ 以下の中から当てはまるものに○をつけてください。

- 1 聞いたことがあるし、その内容も知っている
- 2 聞いたことはあるが内容は知らない
- 3 聞いたことはない

問2 障害のある子どもを帯同して赴任する際に、社員から相談を受けたことがありますか

- 1 ある
- 2 ない

ある場合について、お尋ねします。その内容は、どのようなことですか？ 当てはまることに○をつけて、具体的内容をご記入ください。

① 現地における障害のある子どもの教育機関についての相談

- 1 ある
- 2 ない

ある場合：具体的にご記入ください ( )

② 子どもの障害の程度と日本人学校への入学についての相談

- 1 ある
- 2 ない

ある場合：具体的にご記入ください ( )

③ 障害のある子どもの日常の接し方についての相談

- 1 ある
- 2 ない

ある場合：具体的にご記入ください ( )

④ 現地における障害のある子どもの相談機関や医療機関についての紹介の要請

- 1 ある
- 2 ない

ある場合：具体的にご記入ください ( )

⑤ 上記以外のことで、障害のある子どもの教育について相談された事柄があったらお書きください。

[ ]

問3 障害のある子どもを帯同することをあなたはどのように考えていますか？ 当てはまる考えに○をつけてください。

- 1 最大限の支援を考える
- 2 家庭の問題なので、可能な限りの支援は行うが、基本的には個々人の意向に任せる
- 3 現地での環境を考慮して、対応する
- 4 派遣を中止した方がよいと考えている
- 5 その他 ( )

問4 以下の用語（障害名）についての当てはまるところに○をつけてください。

- ①知的障害；ア 「知的障害」ということばを聞いたことが 1 ある 2 ない  
イ 「知的障害」とは、どのような状態か 1 知っている 2 知らない  
ウ この障害のある子どもの教育について 1 知っている 2 知らない
- ②肢体不自由；ア 「肢体不自由」ということばを聞いたことが 1 ある 2 ない  
イ 「肢体不自由」とは、どのような状態か 1 知っている 2 知らない  
ウ この障害のある子どもの教育について 1 知っている 2 知らない
- ③視覚障害；ア 「視覚障害」ということばを聞いたことが 1 ある 2 ない  
イ 「視覚障害」とは、どのような状態か 1 知っている 2 知らない  
ウ この障害のある子どもの教育について 1 知っている 2 知らない
- ④聴覚障害；ア 「聴覚障害」ということばを聞いたことが 1 ある 2 ない  
イ 「聴覚障害」とは、どのような状態か 1 知っている 2 知らない  
ウ この障害のある子どもの教育について 1 知っている 2 知らない
- ⑤自閉症；ア 「自閉症」ということばを聞いたことが 1 ある 2 ない  
イ 「自閉症」とは、どのような状態か 1 知っている 2 知らない  
ウ この障害のある子どもの教育について 1 知っている 2 知らない
- ⑥発達障害；ア 「発達障害」ということばを聞いたことが 1 ある 2 ない  
イ 「発達障害」とは、どのような状態か 1 知っている 2 知らない  
ウ この障害のある子どもの教育について 1 知っている 2 知らない

問5 当研究所では、在外日本人学校における特別支援教育の推進を支援しています。あなたはどのような情報や資料があると役に立つと思いますか。具体的な内容をお書きください。

[ ]

ご協力ありがとうございました。

◎ 差し支えない範囲で、会社名・部署・担当者名をお書きください。

会社名：

部署：

担当者：

---

本件に関する問い合わせ先

独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所

教育相談部 小林倫代 Tel.046-839-6879

e-mail ; [michiyo@nise.go.jp](mailto:michiyo@nise.go.jp)